

医療法人啓仁会 介護老人保健施設 所沢ロイヤルの丘

『暑さも吹き飛ばす！』

祭りだ！わっしょい！』

所沢ロイヤルの丘では、近隣に設立されている「あかねの風保育園」の園児さんと交流をおこなっております。

7月の「お神輿引き・山車引き」は毎年の恒例行事になりました。今年も7月5日に、元気良くたくさんのお子様に来てくれました。当日は天気も良く、汗をかきながら笑顔で入口から「わっしょい！わっしょい！」と大きな掛け声をあげ、1階ダイケアフロア中央部までお神輿を担ぎ、山車を引きながら入ってくると、利用者様からは大きな拍手と掛け声がありました。

かわいいた作りではありませんが、目を凝らすと細かな部分まで作られており、職員・利用者様共々大変驚きました。フロア中央部では、お子様と利用者様がお話や握手、写真撮影をおこなうなど、直接触れ合える場を作りました。利用者様の中には嬉しくて涙ぐむ方や、「子供を持って帰りたい」と喜びながら話していた姿が印象的で、見ているこちらがとても幸せな気分になりました。

この交流は、施設と地域社会との交流を目的としたことは勿論ですが、単純に利用者様に喜んで欲しいことが一番の目的です。

お神輿・山車はお子様の手作りで、今年「魔女」「かぶと虫」がお神輿・山車に飾られていました。一見、子供らしい

あかねの風保育園の園長の鈴木様は、子供たちが高齢者の皆様と触れ合う事で優しい園児になって欲しいとの思いがあり、この交流が実現しました。現在はこの恒例行事だけではなく、保育園での散歩がてらにロイヤルの丘へ立ち寄って頂けるような体制を作りました。

今後とも利用者様の笑顔をたくさん作れるロイヤルの丘を目指していきたいと思

ダイケア 中畑 邦一



園児さんと利用者様の記念撮影



魔女のお神輿

医療法人啓仁会 介護老人保健施設 いとうの社

7月7日 七夕の会

笹に願い事を書いた短冊を飾るのは一般的ですが、2階フロアでは折り紙で星を沢山作り、天の川をモチーフにしてそこに短冊を飾るようになりました。

はじめに、簡単に七夕の由来や織姫・彦星の話をし、関心を持っていただきました。一人ひとりの願い事を読み上げ、



最後に、皆様の願い事が叶うように参加した利用者様全員で七夕の歌を歌い、和やかに会は終了しました。皆様の願いが天に届きますように...

2F介護職員 伯川 和久

医療法人啓仁会 所沢ロイヤル病院の地域活動

「くすりのはなし」

7月21日(土)に小手指第一地域包括

支援センターからのご依頼を受け、「くすりの正しい使い方」と題して市民講座の講師を行わせていただきました。初夏の暑い最中、1時間ほどの講座ではありましたが近隣の自治会の方に御参加頂き、ありがとうございました。講座では「服用したくすり」が体の中をどの様に巡るのか「血中濃度と薬効や副作用の関係」などの専門的な話から、「くすりの役割」や「相性の悪い飲食物」の具体例、その実験スライドを使用したお話もさせて頂きました。

間の都合でなかなか御説明出来ない内容もお話しすることが出来たので良い機会だったと思います。



真剣な眼差しでお聞きいただきました

特に服用の際に「服用量や服用時間を守る」「コップ1杯の水で服用する」といった点について、様々な観点からお話をし、その大切さを御理解頂けたのではないかと思います。普段、薬局窓口では時

皆様「くすりの正しい使い方」についてとても興味をお持ちになっているのだと実感致しました。最後のまとめとしてお話しした「くすりを服用することでお医者さんと一緒に病気を治療している」という言葉に対して多くの共感をして頂きました。今回の講座を今後の治療に少しでもお役立て頂けたら幸いです。

薬剤科 大谷 滋

医療法人啓仁会 介護老人保健施設 四季の里

「七夕会」

7月14日(土)2階フロアにて『七夕会』が行われました。結成19年を迎える「朝霞なるこ遊和会」のボランティアの皆さんにお越しいただきよさこい鳴子踊りが披露されました。子供から若者まで躍動感あふれるよさこいは迫力があり手拍子に歌に盛り上がり最後自然とアンコールが出て入所者の方々と職員もおどりに参加し、一段と盛り上がりしました。

鳴子はもともと、農作物を狙う鳥などに追いつくための農機具だったそうですが、よさこい踊りでは両手にもち、カチカチと鳴らして踊ります。

遊和会のみなさんは、全国各地のおまつりに参加されていて、今年も朝霞の「彩夏祭」でも踊りを披露するそうです。皆さんの七夕の願い事がかないますように。 2Fケアワーカー 下妻 陽子

納涼会

8月11日(土)毎年、当施設にボランティア参加して

くださる「柳太鼓」さんが今年も来て下さり、まずは三河事務長からの挨拶に始まり、熱気溢れる和太鼓演奏を披露してくれました。



柳太鼓さんによる演奏

手をたたいて拍子をとられる方、体を動かしてリズムに乗られる方、じっと撥さばきを見ている方と利用様の反応も様々。やはり和太鼓は、文字通り、日本人の心に響くものがあるのでしょうね。

演目が終わると中央に置かれた職員お手製のお神輿を中心に職員が円を作り、東京音頭と炭坑節の2曲に合わせてこの日のために練習した踊りを披露。

ここでも柳太鼓の方々が曲に合わせて、太鼓で拍子を取ってくださり、一緒に踊りに参加される方も。職員が浴衣姿というところもあって、まるで夏祭りのような盛り上がりでした。

3Fケアワーカー 高原 敏

秋祭りのご案内

医療法人啓仁会 所沢ロイヤル病院

秋祭りを開催します

昨年に引き続き9月29日(土)13時から所沢ロイヤルの丘駐車場にて『第4回秋祭り』を開催することとなりました。

特設ステージでは、近隣住民の方々の協力を得て、「盆踊り」を実施します。他にも「エイサー」「マジックショー」「歌謡ショー」など、幅広く楽しんで頂ける内容を予定しております。「アイス」「綿あめ」「焼きそば」「豚汁」「スーパースクイーズ」などの模擬店に加え、「手芸店」や「餅つき」、恒例のリハビリスタッフによる「写真館」のブースも用意しておりますので、お越しの際にはぜひご覧ください。

盛大な秋祭りを開催出来るよう職員一同、頑張りますので多くの方々の来訪をお待ちしております。

レクリエーション委員会 西川 紀子

演目は

○桜音頭

○大江戸喧嘩花

○八木節

○九州祭り歌

○南部俵積み歌

と披露。皆さん躍動感のある見事な撥さばき。

